

目 的

運動の柱

賃金、労働条件の改善

社会保障と福利厚生充実

- 1 職員互助会との共催事業の実施
- 2 レクリエーション活動の充実
- 他

地方自治を守るとりくみ

- 1 自治研活動
- 2 社会貢献活動
- 他

明るい職場づくり 差別のない社会を築く闘い

合理化反対、人員体制確立の闘い

選挙闘争

平和運動

そ の 他

組合の現状、問題点

- 1 組合離れ
- 2 シラケムード
- 3 協調性の欠如
- 4 結集力の低下

県職員(公務員)の労働組合としての県政への役割

- 1 県民の生活向上
- 2 県勢浮揚
- 3 地域活動
- 4 組合員の公務員としての意識

労働組合の特色を活かした**社会貢献活動**を実施する

労働組合の特色(組合だから可能な部分)

- 1 組合の一番の特徴である**組織力、動員力**を活かす。(当局の縦割にこだわらず実施できる。)
- 2 **スタッフ**を可能な限り動員する。(ボランティアだから可能)
- 3 **全職員から参加者**を募る。
- 4 予算にとらわれない。**すぐに行動が可能**。

当局との連携

組織の維持、強化

人材育成

・次代の県政を支える人づくり

達成感、仲間友人の増
組合活動を人生のプラスに